

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
表計算演習 Exercises in Spreadsheet Program		児童教育学科 初等教育学専攻	2年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	2	選択	日置 智子	
概要				
表計算ソフトの機能と操作方法について学び、データを適切に処理する能力を身に付けることをねらいとする。				
到達目標				
(1) 表計算機能を用いて、入力したデータを基に種々の計算を行うことができる。 (2) グラフ機能を用いて、各データに適したグラフを作成することができる。 (3) データベース機能を利用して、効率的なデータ処理を行うことができる。				
授業内容とすすめ方				
1 オリエンテーション 2 表計算ソフトウェアの基本操作 3 基本的な計算式の作成 4 グラフの作成 5 絶対参照と相対参照 6 関数の利用(1)－数学関数－ 7 関数の利用(2)－条件を付けた計算式の作成－ 8 関数の利用(3)－複数の条件を付けた計算式の作成－ 9 関数の利用(4)－配列数式の扱い方－ 10 関数の利用(5)－統計関数－ 11 関数の利用(6)－文字列の操作－ 12 データの抽出 13 データの順位付けと並べ替え 14 データベースと差し込み印刷 15 まとめ－総合応用問題－				
テキストおよび 参考文献	テキスト：なし 適宜資料を配布			
メッセージ など				

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 表計算機能を用いて、入力したデータを基に種々の計算を行うことができる。	ほぼ完璧に計算できる。	大きな間違いなく、計算できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の計算ができる。	計算を行うことができない。	授業への取り組み・課題レポート(知識・理解・思考力・判断力)	40%
(2) グラフ機能を用いて、各データに適したグラフを作成することができる。	自分の力のみで、ほぼ完璧に作成できる。	助言があれば、ほぼ完璧に作成できる。	間違いはいくつかあるが、助言に基づき修正し、完成させることができる。	作成することができない。		30%
(3) データベース機能を利用して、効率的なデータ処理を行うことができる。	ほぼ完璧にデータ処理を行える。	大きな間違いなく、データ処理を行える。	間違いはいくつかあるが、最低限のデータ処理は行える。	データ処理を行うことができない。		30%